

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
1	居場所	地域ごとだいぶ高齢の人が多くなって一人暮らしの人が増加。公民館を使って月に二回位なにか遊んだり学んだり気楽にできると一人ぼっちの人も気分が明るくなり困っている事も相談したくなったり生きがいができるしボランティアもやりたくなると思います。
2	居場所	高齢者が多い地域ですが、高齢者が気軽に集まって楽しくおしゃべりできるようなサロンがあると良いと思います。閉園中の幼稚園等活用できないでしょうか。
3	居場所	子育ての親、子供引きこもっている家庭が多い様に思う。この先が心配。萩の仏舎利の下に公園の用地があるとの事。地主も高齢で困っている様。子供達の遊べるグラウンドを早急に作ってほしいと思います。
4	居場所	お年寄りや子供が集まる場所が各地区ごとに設置されるといいですね。
5	居場所	町内の集会所でも楽しむ事が出来るので良いと思う。
6	居場所	高齢化が進む中、高齢者が元気で生き生きと生活できる様に働く場所の紹介や募集をしたらいいと思います。少しでも働いていた方が生活にめりはりができるし生活にも余裕ができると思います。
7	居場所	近場で老人クラブや高齢者が集まり話や作業等が出来る場所があると良いと思います。高齢者同士のつながりが持てる居場所を作つてあげる事も大事なのかなと思う事があります。
8	居場所	子供が遊べる公園をもっと作つて欲しい。そうすれば子育てしやすい環境も作れるし、子育て世代のコミュニケーションも取れる環境ができる。身近で遊んでいれば、地域でも見守ることができる。三島市は、長泉や沼津・清水町御殿場・裾野などと比べて老人にばかり目が行つていて子育てには優しくない。
9	居場所 子育て	家庭に恵まれない子が幸せに過ごせるような仕組み作り。児相が虐待家庭に行くのは、身の危険があるため、私服警察と協力して、家庭訪問して欲しい。救える命を守りたい。30代、40代の子どもが小さくて働いてない女性に保育園に入りやすいようにして。例えば、介護や福祉の仕事をする人はパートタイムでも優先して保育園に入る制度を作り、0歳児健診などでチラシを配つてアピール、人材確保。60代の働ける人の仕事が少ないので、60代が「働きがい」を感じる魅力的な仕事（9：00～14：00くらいの時間帯が欲しい）を用意して沢山働いてもらい、70代80代になつてもボケ防止自分の足で歩ける人を増やし、介護の税金を使う機会を減らす（節税）。「菊池和子先生」の体操を70代80代にしてもらい、健康に。小学生の居場所作り（夏休みなど長期休暇）、共働きの家庭の小学生は児童クラブで暇をしている。学校の先生は大変なので児童クラブを充実してほしい。60代以上の頭のよい人が児童クラブで勉強を教えたり、市民プールでプール教室で体を動かしたり（追加料金あり）してほしい。
10	教育	その方の状態によるが、行ったことについて対価のある仕事のようなものがあると高齢者の生きがいにつながるのではないかと思います。仕事をしているとなかなか参加が難しいので、まずは知つてもらうこと、学習ピアールなどがさまざまな年代の方が参加のものに開催できたらいいと思います。学校教育の中で三島市の福祉活動についてお話する時間が取れたら、早いうちから関心を持ってもらえるのではないかと思います。
11	経済面	生活保護者の再調査をした方が良いと思います。パチンコとか家族、知り合いから食べ物やお金とかを貰つてて噂を聞いたので。どうして働いてる人達が苦労して働いてない人達がぬくぬくの生活をしてるんですか。給付金だって非課税の人達ばかりで私達には、一切くれないじゃないですか。
12	経済面	生活が苦しい。
13	経済面	福祉について不勉強で知識不足でした。あらゆる機会を通じて参加できるように心掛けたい。過去のボランティアとしては、福島の原子力（発）事故に伴う現地への草刈り機の取扱い研修講師としてボランティア参加者への指導を行いました。国民年金だけの高齢者の問題点について。90才過ぎまで長く生きると、生活費に困る老人が散見されます。生活保護受給について相談したいが持家があるためあきらめている老人が多くなつてきているのでこの点を注視していく必要があると思う。
14	経済面	値上げしている世の中だから給付金をもっと増やしてほしい。
15	経済面	車を利用できず、歩いて買い物をされる高齢の方を見ていると買物カード等があれば少しは楽なのではないかと思います。補助金とかで購入できたらいいのではないかでしょうか。
16	経済面	老人福祉は大事ですが子どもや若い人達への（経済）支援をもっと重視して欲しいとこのアンケートを通して感じました（若い人達の問題は分かりにくいくらいです）。年寄には十分だと感じました。
17	交通	若松町（百合ヶ丘）に住んでいるが、今はバスも通らず、坂も多いので、買い物にちょっと出たくても一苦労となる。他の地域もある、コミュニティバスを走らせてくれるとありがたいのですが。
18	交通	コミュニティバスの充実。高齢者で車の免許を返納したが、コミュニティバスが機能しておらず、日常の買物、通院に不便しています。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
19	交通	三恵台は高台にあり、順次減少気味のバスの頻度を増やして欲しい。町中を走る市のマイクロバスを日々1~2回循環を希望します。また、近隣を走るバス会社と共に町内巡りのバスを循環してもらいたいです。東海バス、伊豆箱根、富士急が協力し合って欲しいです。
20	交通	道路沿い、歩道上に雑草が生えすぎて、お年寄りがつまずいたり、道が通れない。特に三恵台のトンネル付近。
21	交通	佐野区の新道路の工事完成は、いつ頃ですか。バス運賃は据置にして頂きたい。
22	交通	高齢になり一番困るのは調子が悪くなった時1人暮らしにせよ、夫婦であっても車の運転が危ない、又は返納している場合など病院の受診だと思います。高齢で普通に受け答えはできるけれど認知症があるなど診断はされていないけど何かしらの変化のある人も少なくないと思います。家族と生活していれば変化に気付くことはできても1人暮らしの場合は気付かれず、もし運転などを続けている場合は危険だと思います。子供や親戚が遠くに住んでいても定期的に連絡を取れる状況だったらしいですが、それもない場合は地域での何らかのサポートが必要だと思います。
23	交通	県外から引っ越してきました。歩道の道路事情がとても悪く、常にベビーカー移動をする者にとって脱輪や、穴にタイヤがハマる等危険が伴います。車イスやシニアカーにも言えることだと思います。まずは道路の見直しから始めてはいかがでしょうか。特に三島駅周辺は北口と南口がつながっていない、構内もエレベーターが無い為、ベビーカー車イスの人は他の人に助けてもらうしかない状況です。毎回実家に帰るのに苦労しています。
24	交通	現在運行しているコミュニティバス（ワンボックス使用）ですが乗車出来ず後回しになり暑い中待っているのは大変です。大型バスとは言いませんが小型のバスにしてもらいたいです（土・日は特に乗車出来ません）。この辺はお年寄りも多く病院に通院するのにとても不便です。よろしくお願ひします。
25	交通	歩道の整備
26	交通	加齢とともに通院の回数が多くなりましたが、バスの数が減って困っています。せせらぎ号のようなバスを増やしていただけだと有難いのですが。街中花があふれて心が和むのですが、ベンチがあるといいのにと、いつも思います。
27	交通	街から少しはずれている所に住んでいるので近くにスーパーや、コンビニが遠く、今後、車の運転が出来なくなったりした時に、生活用品を買うのに困るときがくる。バスは通っているが、今のバス券補助（3,000円分）では、1ヶ月もたないのが現状です（参考になるかどうかわかりませんが、東京では年度初めに1,000円を払えば都営の乗り物が全て無料とのこと）。同じ三島市内でも町から少し離れた場所に住んでいる者は、不便を感じております。
28	交通	免許返納したため生活が不便。買物、病院、等へ行くために金がかかる。
29	交通	去る8月20日頃から夏バテの為ひどく水分が出てしまい、初めての経験でした。あんなにも水分が、出るものかとびっくりしました。かかりつけの先生（45年もかかりつけ）が、点滴を3日間打ってくれました。やっと良くなりました。車が運転出来ますので、自力で行きましたが、この山の上に住んでいて一人で、車がなくなったら、どうして暮らすんだろうと、本当に不安になりました。計画的に人生を終りにする事が出来るならこんなに良い事はないと思いました。この先が不安いっぱいです。
30	交通	高齢者が運転免許証を返納した後の移動手段の充実
31	交通	追伸として、高齢者バス、タクシー利用助成券の件ですが高齢者はあまり外出はしません。たまに出ても1枚か2枚だと残りはだいぶ捨てる様になります。他の市町村では何枚でも使用出来ます。三島市でも使用出来る様に願います。
32	交通	後期高齢者夫婦2人暮らしです。今はまだ、1人は車を運転していますが、近年中には免許返納を考えています。色々な事情があるとは思いますが最近特にバスの便が少なくなっていて、今後、通院、買物、外出等にとても不安を感じていて心配です。近隣も皆、年配者ばかりです。何か良い策はないものでしょうか。今回のアンケートとはちょっと主旨が違うかもわかりませんが、一言。
33	交通	三島に引っ越してきて、最初に感じたことは、歩行者に厳しいということでした。歩行者用の信号が赤になるタイミングが異常に早いこと。歩行者が歩くスペースが十分に取られていない道路が多いこと。舗装が十分でなくがたつきが多い道路が多いこと。これらの点が具体的に感じたことです。誰もが安全に外出できる街づくりをぜひ行って頂きたいです。
34	交通	道が狭い所が多く、高齢者や小さい子供が歩いているのを見ると、心配なときがある。もう少し整備をしてほしい。自分が車を運転していて、自転車の方がフラフラと走行しているのを見るのも、心配になる。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
35	交通	免許（車運転の）を返納する事が増える今後、「ふれあい号」とかのバス運行の回数、停留場所をできる限り増やして欲しいです。切に願います。周知方法も。
36	交通	バス増やして下さい。
37	交通	福祉協議会の会員であることは知っていたが、区分されていることは知らなかった。市内東本町に住んでいますが街中でもありますし、日中は歩いている人が多い。その中には高齢で杖をついている方、足をひきずっている方、幼い子どもをおんぶ、また手をつないでいる方と歩く弱者の方を多く見かけます。車の走行も多いし、その割に歩道が斜面だったり、狭かったり、車椅子はとても利用できない処もあり、また車の通行も多く、指示があってもいいのに（交通課なのか、警察なのか）と思うことが多々あります。都合で遅い返信ですみません。
38	交通	バス等の交通手段の確保
39	子育て	プライバシーや格差の問題色々あり、難しい事だと思う。ただ子育てで、夏休み給食がない時期にお昼も食べられない子供がいるというのは早急に対応するべきかなと思います。
40	子育て	病児保育できる施設を増やして欲しい。
41	子育て	高齢の方々だけではなく、ぜひ子どもにも目を向けてもらいたいです。職業柄、さまざまな環境で育つ子どもを見てきました。所属している市の福祉課の方々にたくさん助けていただいたこともあります。今困っている子どもがいるかもしれません。ぜひ、そんな子たちを助けてあげてください。子どもたちが学校だけではなく、家庭でも安心して過ごせるような社会になってもらえればと思います。よろしくお願いいたします。
42	子育て	障害をもつ子の母です。子供の保育園探しの際は本当に苦労しました。明らかに障害を理由に断られることが多かったです。幸い、保育園が見つかり、入園できました。障害のないお子さんも保育園に入ることが難しいと思います。ただ、保育園と障害を持つ子のお母さんを直接繋ぐことを助けてもらいました。子供を抱っこして自分で各園をまわり、園長先生に説明するのは大変だった。その支援を待っているお母さんはたくさんいると今も感じています。
43	子育て 居場所	高齢者は充分国が支援している問題ない。それに対して子供達の支援は問題アリと考える。市営の子供食堂、母子家庭への優先的な仕事の斡旋等をやるべきと考える。
44	災害	三島市が住みやすい環境作りをする中で、障がい者、高齢者、年少者等の弱い立場の人たちが安心して暮らせる町作りが必要だと思います。そんな中、最近、地震、台風、大雨等の自然災害も多いので、三島も大場川周辺の用水路等も河川の増水による逆流、氾濫、土砂災害が懸念され、自治会を含め地域ぐるみの避難確保、治水管理、災害対策が不可欠であると感じます。市ぐるみで進めていただければと思います。
45	社協	三島市社会福祉協議会の活動が益々、充実して我々高齢者（85才）の生活を助けてくれる事が、少しでも増えることを期待します。
46	社協	社協のことは簡易的に認知されている方は多いが、具体的には知られていないと思う。そのため、福祉に対しても関心を持ってもらうため、気軽に参加できたり、関心が持てるような“きっかけ”を作る必要があると思う。
47	社協	社会福祉協議会が実施している事業が沢山あり、参加させて頂いた事もあり大変、良かったです。地域福祉の為、頑張っている皆様に感謝致します。
48	就労	シルバー人材の生きがいづくりと福祉が結びつけばいいと思う。
49	情報提供	とても重要なことだと思いますが、今まであまり考えたことがなく、知らないことも多いことを、アンケートを記入しながら気付かされました。問題意識はあっても、考えがまとまらなくて「わからない」と答えてしまったものも多かったです。今はわかなくても、これからは考えて、知識を得ていく必要性を感じました。これは自分だけでなく、おそらく多くの方々も同じように思っているのではないかと、気持ちはあっても何をどうしたらよいのかわからないと考えているのではないかと思います。情報や知識として知ること、みんなで話し合って問題を洗い出して解決していくこと、まずはみんなが自分のこととして参加して考える機会を増やしていくことが必要かと思いました。
50	情報提供	何が必要なのかわからない。現代、人との関わりが難しい。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
51	情報提供	メール・LINE等での“情報”をより一層周知する手段に力を入れて下さい。高齢者だけでなく、子育て世代や妊活・妊婦への助成制度、自営業者・フリーランス等の若い人達への補助や助成にも力を入れて下さい。期待しています。お願いします。
52	情報提供	困った時に、はじめにどこに相談すれば良いのかもわかりません。65才を過ぎ徐々に必要になるかも知れないので興味を持つようにしたいと思います。
53	情報提供	社会福祉が重要なことだと承知しているが、必要としていない人に関心を向けさせるのは難しいと思う。だから、急に福祉支援が必要になった時に、簡単に利用できるよう、制度の簡易化と、こんなのがあったなくらいに思い出せるよう、情報を様々な場所に提供するのはどうでしょう。
54	情報提供	これからお一人様が増加する中それに伴い心配事も多くなると思う。1人になって相談する人がいないという話をよく聞きます。三島市役所にあるかどうかわからないが高齢者なんでも相談窓口を作ってほしい。受付は1人でも構ないので色々な事が臨機応変に対応出来る方が好ましい。また現在あるなら、もっと広くアピールしてほしい。
55	情報提供	福祉に関する事業自体自分にはよくわからないという事が全てです。家庭の苦しみを感じた時、すぐに対応出来なければ本当の意味がない。それに気付き福祉が対処するスピード欲しい。よろしく。
56	情報提供	福祉と言でまとめて言われるが、福祉が具体的にどういうことを言っているのかよくわからない。内容的にどんな事なのか、社会福祉協議会の事業内容を指して福祉というのかよくわからない。近くで困っている人がいれば助けたいと思うが、顔見知りでないとお互い難しいと思う。
57	情報提供	過去の経験上とても困っていた時に、地域の福祉というものを知らず、助けられたことがありませんでした。あの時、もっといろいろ知っていたり、相談するところがあれば良かったのかなと思うところはあります。本当に困っている人を助けられるのであれば何らかの手助けをしたいとは思っています。まだ自分のことで精一杯などあるので今の時点ではボランティアなどは考えられないのが本音です。三島市の社会福祉がより良くなることを願います。
58	情報提供	知らないことが多かった。このアンケートで知ることができました。
59	情報提供	自分がまだ福祉のお世話になる段階になく実感しにくいです。ただ全く関心がないわけではないので今の私に何が出来るかとも考えます。広報等隅々まで良く読みますのでもっと啓発、情報等を発信して下さい。まだ敷居が高く感じます。
60	情報提供	一般の方は福祉について知らない事が多く、利用出来無いと思います。積極的に資料配布等、お願いします。
61	情報提供	福祉に関することはほとんどの市民が内容を十分に知らないと思われます。福祉に関する情報発信を頻繁にお願いします。
62	情報提供	民生・児童委員は地域の方に任せのではなく、行政がやるべき。今まで同様に任せのであれば、行政職員同様の給与を支払うべきである。やがて、なり手不足に陥るでしょう。国に進言するべき。明治時代からの制度ですから、見直す時に来ていると思います。社会福祉協議会のことも周知が徹底されていないので詳しく知らない人が多いでしょう。知ろうと思い立たない限り、なかなか知識として入ってこないのが人間です。私もその一人。「自分さえ良ければ」「家族さえ良ければ」ではなく「まずは自分」「まずは家族」、そして「周りの方への心配り」。社会福祉は自分から。制度やサービスの情報は、今まで以上に「初步的な事」から周知していただければと思います。
63	情報提供	全く知らないことだらけ。もう少しSNSを利用して活動アピールした方がいい。せっかく活動しているのに勿体無い。
64	情報提供	実際、どのような支援があるのか全く分からないので、必要になった時でしか情報収集しないと思う。広報みしまや回覧板で情報提供してほしい。福祉だけでなく、三島の中心地に住んでいないと、わからない情報があまりにも多すぎる。もっと市民を巻き込んで欲しい。
65	情報提供	関心がないためか知らないことが多い。知っていると得な情報を使って、地域の福祉についての広報をすれば今よりも認知度が高くなるように思います。
66	情報提供	このようなアンケートの機会をいただけなければ気付きませんでした。知らない事がが多いと思いました。
67	情報提供	障害児に対してもっと目を向けてほしい。制度についても知らないことばかりだからもっとみんなが情報を簡単にわかりやすく知れるようにしてほしい。
68	情報提供	普段からあまり福祉に対しての情報を得ようとしているなかったせいもあるかも知れないが、知らないことも多く、三島市として地域ごと（又は市全体）の福祉情報をもっと積極的に発信してほしい。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
69	情報提供	常に市内にいるわけではない分、市の広報を読むことでよく情報を得ています。全世帯に配られる形での情報提供が活発だと三島市の福祉活動が知ってもらいやすくなると思います。
70	情報提供 社協	三島市社会福祉協議会について。私が知ることを怠っていたのかもしれません、市民（私も）が一般会員ということを初めて知りました。サイトで調べたところ、会費も自治会費から1世帯200円出されているらしいということがわかり、組長もやったことがあるのに、自治会費の一部が支出されていたことも知りませんでした。自分自身がこれから高齢の領域になるので、お世話になるところもあるのに、このアンケートが来て、名前と役割を理解した次第です。若い人たちにも、市民活動であることを周知するべく、広報活動を強化した方が良いと思いました。
71	情報提供 地域 教育	僕は今高校3年生でこのアンケートによって知った言葉も何個かありました。趣味で色々な本を読んだり、競技クイズをよくやっていて普通よりかは知識があると思ってましたが、灯台下暗しといったところでしょうか。自分の住んでる地域の支援活動を知らなかったのは非常に良くないことだと思います。僕の地域への関心の低さもあると思いますが、日常を送っている中で触れる機会が無かったのも事実です。だからもう少し市と学校が協力して福祉活動を行い僕ら学生にも学んでもらった方が良いと思います。ボランティアとは言わずに行うのもありかと思います。あとは社会科の授業に取り入れたりなど。難しいことは分かってます。でも活性化の為に頑張って欲しいです。
72	相談窓口	困った時に相談してよいところがあるのは、とても心強いです。これから、少しでも理解していきたいと思います。
73	相談窓口	高齢の家族がいるので仕事中に何かあった場合相談、連絡が出来るところがあつたら良いかなと思います。
74	相談窓口 情報提供	現在、実家の母が介護認定を受け、ケアマネさんや訪看さんにお世話になってました（今は入院中です）。それまで年齢の割に元気で動いていて急に体調を崩し、どうしていいかわからなくなってしまったのですが、近所の方やかかりつけの医師の先生に助言をいただき、不安を抱えて市役所に申請しに行きました。申請してからもいろいろと教えていただきながら今は「ああ、こういう事だったんだ」と改めて納得しました。市内とは言え、離れて生活している母の事を聞かれて、「こうだと思う」としか答えられず同居している独身で病がちの兄もいて、2人の心配をしなければならず高齢者のみの家庭では一度で相談ができれば助かるなと感じました。いろんなケースがあると思います。それぞれにあった対応をお願いできたらと思います。
75	相談窓口 情報提供	以前、母親の介護の件で北上包括へ相談したところすぐに相談に乗ってもらい対応が早かったので助かった～という思いがありました。早めの対応を取ってもらえると家族は安心できますよね。
76	相談窓口 情報提供	ひとり親家庭ですが、民生委員の方が代わっても新しい方がどなたかわからない。前の方は地域行事などの時、顔を合わせれば話しかけたりしましたが、新しい方は名前もわからなく、何かあったときどこに相談したらよいか心配。
77	相談窓口 情報提供	子どもが産まれ、保健センターなど含め、様々な相談場所があることを知りました。このような相談はここに相談するとよいなど、流れがHPなどでもあるとわかりやすいです（自分が対象か、行ってもいいかなど二の足を踏んでしまうことが多かったため）。保育園入園のための相談時期、子どものちょっとした相談（母乳が足りているか、抱っこの仕方など）、支援センターはいつから利用できるかなどで迷うことが多かったです。ただ情報は様々な場所に置いてあるのでわかりやすく、保健師さんの自宅訪問など情報を得る機会があるのはとても良かったです。
78	多世代交流	子供と高齢者が関わる機会があれば良いと思っています。高齢者は子供と関わる事が良い刺激になり、子供の頃から高齢者に関わる事ができれば、高齢者に対する対応や年を取ることへの理解も深まると思います。
79	地域	「多様性」という言葉が尊ばれる社会において、とりわけ三島市が全国に先駆けて1人ひとりの個人ないし個性を尊重し合える様な地域社会を目指していくならあ～と思っています。そして、全国から「三島市に移住したい都市No.1」になれたらしいですね。このアンケートが郵便ポストに投函されていて、アンケートに今回参加出来ただけでも社会、行政のコミュニティにつながりを持てたと感じられ、私にとっても有意義でした。また機会があれば、アンケートを実施してください。R.6.8.22(木)
80	地域	私自身が生活の中でヘルプが必要になった時、はじめて地域福祉について考えると思う。

No.	分類	自由意見
81	地域	児童館での学習の仕事に興味があります（エンター）。地域行事（例：歓喜寺の肝試し、八乙女神社祭り etc）で地域活性化や顔合わせでどんな人が近くに住んでいるのか子供はどの位いるのか。地域役員の顔ぶれも分かるなど良い例だと感じます。認知症患者対応のセミナーに参加し両親や将来の自分の対応についても勉強になりました。地域スポーツ行事にも毎年参加するようになります。子供から老人までの顔合わせや仲間意識も高まり良い取り組みだと感じます（スポーツ振興会メンバーの方々大変でしょうが地域活性になっています）。高齢化が進んできているが“誰が困っているか”は分からず声掛け等はしにくいかと思います（プライバシーもあり厳しいのではないか）。
82	地域	私は後期高齢者で、アンケートとも筋違いかも知れませんが、要望として、提案させて下さい。海外では、街中によく高齢者が一寸休める椅子（長椅子等）が置いてあり、あれは、素晴らしいと考えます。そうすれば、年寄りが休める所があると外出に心配がなくなり、外出に気持ちが向くのではと考えます。一考お願いします。
83	地域	地域の福祉に関しては、大切なことだと思うし、地域全体で考えていくことが必要だと思います。ただ、現在、隣近所の方とは仲良くやっていますし、自分たち夫婦も健康で不自由なく過ごしているので、正直なところ、福祉に関して、現実的に捉えていないところもあります。
84	地域	私の住む地域は西部地区分譲マンションの多い地域で、よく自治会長から独居老人等の孤独死等、身につまされる話を時々聞きます。昔は近所の付き合い等ありそのようなことが少なかったが最近はマンションの乱立により近所付き合いのない生活が多くなり、また付き合いをしたくない人達が多くなった為、今後はもっとこのような事例が増えてくると思います。また町内会行事、祭り行事等、高齢化に伴い各行事に参加出来なくなる事も想定されるし、無関心族の増加が懸念されます。それらを今後どのように改善していくかが課題だと感じます。ぜひがんばって下さい。
85	地域	住宅地の年数が経ち、入れ替わりがあって、なかなか住民同士の交流はできない。子ども会もなくなり、老人の憩いのカフェは一部の有志で、参加は決まったのみ。グループ化しているので入れない。隣とは挨拶のみで付き合いはない。どこでも同じではないかと思われるが、気の合った同士や年代が近い。子どもを通してとか町内の役員と一緒にしたとかで知り合った人と話すなどで、福祉という面では、個人個人のように思います。個人的には広報で知って参加していますが、これから先、困った時の手順や介護を受けたい時には、まずどこに相談したら良いのかを知りたい。家族がいる人はいいのですが、ひとり暮らしの方も多いので気になっています。
86	地域	60代後半の年齢になり、マンション住まいのため、現在は夫婦共々健常者ですが、将来的には不安もあります。本当に、日々人の関わりが希薄になっていることを実感します。三島の住人として、少しでも豊かな心持でいられるような、「地域」の温かさと、誰にとっても安心な「福祉」の実現を、市として尽力していただけたとありがとうございます。
87	地域	私達家族は40才代以降になってから三島市へ（他市から）引っ越してきたため色々なことがよく分からぬ状況です。近所付き合いもありますが、深い付き合いはしておらず、顔を合わせることも少ない地域です。清掃活動時等では話もしたりと、受け入れてくれる体感は感じますが、将来的なことを考えると、地域の高齢化も進んでおり、分譲地のため、高齢になった時の外出や買い物等に不安を感じるよう急に思うようになりました。（年齢的に）名前と顔が一致しない人も多いです。今は仕事もあるため、時間的にすごく余裕があるわけでもありませんが以前より仕事も減らしていて、考える時間ができたからかもしれません。一人で、もんもんと思うより、共有できる相手がいたらよいのかもしれません（夫婦では話すこともあります）。言葉にして話しているうちに、よいアイデアが出てくることもあるからです。時代の変化とともに色々難しい課題とは思います。数十年前から言われていた2025年問題はもう始まります。人が共存していくのが、人間という生物の根幹には違いないでしょうね。つたない文で失礼致します。
88	地域	マンション住まいなので、ご近所（マンション内）との付き合いはあいさつ程度です。地震が近いと言われているので、何らかのつながりがある方が安心とは思いますが現状難しいです。仕事を退職したら、ボランティアなども調べてみたいと思ってはいます。
89	地域	問題点（地域）を話し合う場や、定義をしながら少しづつでもいいので話し合う場が欲しい。
90	地域 交通	自治会に入れない人もいるので、学校や募集などで人命救助（心肺蘇生法、AED使用法）などの講習をして一人でも、そのような事をできる人を増やしたい。人里離れた場所に住んでいるが、自治会に入っていないということでゴミ収集も来てもらえず道路脇の雑草も整備されないので困っている。
91	地域 ボランティア	生活に困っている人が多い中、ボランティアは簡単にはできないと思います。ただ震災が身近でおきた場合、普段、顔を合わせない人達も協力あって助け合うのが人間です。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
92	地域ボランティア	この先、高齢化は益々進み、三島市地域福祉課、協議会は必然的に重要な課題になってくるし、必要ですが、住民の交流があまりにも少ない。老人会など、魅力がない（入りたいと思わせる）。ボランティアは20年以上やってきたが、自分自身にとっても社会勉強になるのでぜひ、そういう場はあった方が良い。
93	福祉	障がい者のための就労支援施設や、その家族が困った時に預かってくれる場所、施設をもっと充実させてほしい。
94	福祉	制度を維持するための制度ではなく、本来の目的である課題解決のための組織づくりになっているのかを、再考して頂きたい。
95	福祉	福祉に関わる人出が不足していると感じる。特に訪問や移動のヘルパー不足が今後心配になるので、行政としても働きかけて欲しいと思います。高齢者、障がい者の住居問題（独居を含め）を解決していくて欲しい。
96	福祉	「福祉」という言葉は聞き慣れているがその内容が具体的にはわからない。もしかしたら日頃の行動で「福祉」となることをしている場合もあったりするかもしれない。みんながしている行動が既に福祉活動だと気付けたらもっと「福祉」が身近なモノになるかもしれません。以上。
97	福祉	高齢化、共働き、地方の衰退等社会を取り巻く、ファンダメンタルズは刻々と変化しており、「福祉」も社会生活基盤において非常に重要なファクターだと考える。「福祉」＝「ボランティア」というイメージであったり、福祉に携わる職業に就いている方のサラリーも魅力あるものではないイメージがある。それを払拭できれば「福祉」に携わろうとする人は必然と多くなっていくと感じる。その為には「民間」の努力も必要であるが、人間の生活に深く関わることであるので、行政には今以上に努力をお願いしたい。また、三島市の「差別化」を図る上でも「福祉」の充実に期待したい。
98	福祉	横須賀市が推進している「エンディングプラン・サポート事業」のような制度が三島市にもあったらいいなと思います。
99	福祉	「終活支援優良事業者認証事業」を静岡市では開始しましたが、三島市も三島市民が安心して終活出来るよう考えてほしいと思います。
100	福祉	芙蓉台公民館にて、7/31（水）に「福祉サービス」についての講座がありました。参加予定でしたが、入院してしまって参加できませんでした。このような講座が年に1回はあると良いと思います。
101	福祉	提案に対して「予算が」とか「人手が」という声をよく聞く。市も社協ももっと知恵を絞って専門家としての姿勢を見せて欲しい。場面によってはボランティア頼みの様相を感じる事がある。
102	福祉	地域の福祉について考えることはとても大切だと思います。特に三島市は山が多く将来、買い物難民になります。移動スーパーや宅配など利用できるといいです。子育て世代、PTAやこども会の役員の負担は大きく共働きも増えているため、これ以上地域の活動を増やすと負担が増えるかなと思ってしまうのが現実です。
103	福祉	隣家の高齢の両親が最近免許返納し、買い物に一緒に行くようになり、庭などの手伝いをするようになりました。自分達で生活出来ていますが今後が心配になり、家族と色々話し合っているところです。老人用の地域のイベントなどは興味がないようです。イベントは、そういう集まりが好きな性格の人しか参加しないと思います。イベントには行かないけど、人と少しほはコミュニケーションを取りたいと思っている老人はきっとたくさんいると思います。デイサービスなども要支援要介護まではいかない普通に暮らしている老人は参加出来るのかわかりませんが、もし参加出来るとしても、面倒だと行かないと思います。そのような情報も調べないと知らないのが現状です(私は介護職ですがデイサービスは働いていないのでよくわかりません)。参加型イベントとかでなく、老人が人とコミュニケーションが取れる何かがあるといいのに、と思っています。
104	福祉	一般市民に身近な建物の中に(大袈裟な建物ではない、例えば公民館や民間の事務所・店舗などを借りて入る)、福祉センターなどを設置して、もっと市民に近くに置くべきだと思う。
105	福祉	福祉で何か支援を受けようとしたときに、申請等の手続きが大変である。必要な人が手軽にすぐに活用でき、わかりやすい制度を構築してほしい。
106	福祉	地域の福祉であっても、三島市の福祉なので、地域・自治会よりもまずは市で対応することを検討し、その予備として地域・自治会としてほしい。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
107	福祉 社協	貴重なアンケートにも関わらず、三島市社会福祉協議会について知らないことが多く、申し訳ございませんでした。このアンケートを機に、興味を深めたいと思いました。ただ、福祉についてひとつお伝えしたい事があります。私は現在不妊治療をしています。今回のアンケートで、高齢者、障がい者、子供への支援の事ばかりで、不妊治療に対しての項目が一切なかったのが気になりました。不妊治療はお金も時間もかかり、経済的にも精神的にも負担が大きいことはご存知でしょうか。保険適用と言っても私にとっては高額です。しかも沢山お金をかけても妊娠する保証がないため、仕事もしなければなりません。治療は月に4、5回の通院が必要で、仕事との両立に悩まれている方も多いです。その通院も、自分で日を決められるものではなく、病院から急に日時を指定されるので、職場にも相談しづらいのが現状です。仕事を一時的に休んでも不妊治療に専念でき、なおかつ生活もできる環境をつくっていただけたら幸いです。三島市のホームページに不妊・不育症治療費補助制度の案内があるのも存じておりますが、正直申請に必要な書類が多くて、それを読んだだけで精神的にまいります。また、不妊治療について相談窓口や補助制度があったとしても、市役所の人は皆業務に追われ冷たい対応のイメージしかなく、相談しづらい環境を作り出しているのも現状だと思います。
108	福祉 ボランティア	福祉を充実させることは大切ですが、市民が負担に感じない方法を考えて欲しい。大きな枠で手伝えますか、ではなく、細分化してどれなら手伝えますか、と言ったような。何か得意なことはありますか、みたいなアンケートから始めて。運動、絵画、読み聞かせ、料理、裁縫、力仕事等ただの奉仕に終わるとなかなか参加率が狭まりそうなので、ポイント制にして、ボランティアポイントを貯めることで、将来優先的に介護や補助を受けられるシステムが良いと思う。
109	ボランティア	ボランティア頼みではなく、仕事として人を雇うべきだと思う。福祉関連は重労働なのに賃金が低いので、賃金を上げる必要があると思う。福祉関連で仕事を依頼する人と受けられる人のマッチングアプリのようなものを作ったらいよいと思う。(例)ゴミ出し1回100円でアプリサイトに出て受けられる人が100円で仕事を受ける等。賃金が発生すれば、無償で仕事をやってもらうのに抵抗がある人も頼みやすいと思う。町内会単位などでやれば知っている人がやるのでよいのではと思う。
110	ボランティア	家族に何かあった場合の相談窓口を地域ごとに置き家事代行などのボランティア活動をお願いしたいです。理由は、突然誰にでも起こる事で家事まで手が回らない事や女性が動けない状態になった時が困ると思います。私が知らないだけ上記のサービスがある事でしたらすみません。ボランティア活動をもっとPRしたり活動へ三島市が積極的に動くとうれしく思います。広報みしまに常にボランティア活動した記事等を載せてどういう活動があったのかわかりやすくすると良いと思う。
111	ボランティア	ボランティア団体に所属したり、事前申込がなくても、参加できるボランティア活動を多く企画してほしい。例、公園清掃、ゴミ拾い、ラジオ体操、高齢者や障がい者との交流など。
112	ボランティア	公共機関に頼るだけではなく、困っている方達には、ボランティアなど民間の人達による補助活動が、今後ますます必要になると思います。自分もそれに出来るだけ参加したいと考えています。
113	ボランティア 子育て 居場所	お年寄りなどに対する買い物支援（1回千円位での有償サービス）。自治会館を利用した学童保育（夏休みなどに限定したサービス）各サービスは市の補助を受けて安価でサービス提供とし、スタッフは地域住民で基本はボランティアだが多少の報酬を与える。
114	ボランティア 災害	ボランティア活動を含め、子供の頃から活動を行っていけば大人になっても抵抗感なく、参加出来る様になると思います。日中に災害が起きた場合、共働きのお宅が多いと思うので子供達は自分で自分を守る力をつけて欲しいです。なでそういう事が体験出来たり、学習する事がもっと出来る様になってほしいです。
115	民生委員・ 児童委員	民生委員の方や児童委員の方の現在のあり方やり方に疑問がある。本当に委員の方は一生懸命やっているのか。又は、金銭的、ボランティアどちらでやっているのか。今自分が任せられている事で一日一日又は、仕事の合間でやっているのでしたら、やめてほかの方にお願いした方がみんなの為になると私は思います。今日行ったらなんでもなかったから、ほっとくなぜ次の日も行かないのか。本当にそれがいいのかわからないならやめて下さい。あなたに面倒見てもらっている方がかわいそうです。すみませんつい思っている事を書きました。頑張って下さい。
116	地域	町内会や自治会との連携を強化し、社会福祉教育を町内会活動の重要な位置づけとし、予算化すると良いと思う。子供会がどんどん無くなっていく現状。もっと地域活動の第一線に社福協も乗り出したらどうですか。地域活動への不参加傾向が年々、広がっていく昨今、この対策抜きには社会福祉も語れないのです。
117	地域	コロナによって生じた人ととの関わり合いの変化。今後を見守りたい。
118	地域	地域内で介護、生活など困っている方がいたら、周りの人が気付き、その方々に、社協や地域包括センターなどに相談できる様に助言をしていきたいです。知らない方が多いと思います。

No.	分類	自由意見
119	地域	多様性、多様化の折、福祉本当に対応が大変だと思います。携わってくださる皆様に感謝します。生きがい教室を利用させていただいております。今年の2月頃だったでしょうか。利用者に説明も無く（会費、利用料金出していないのでどうなのか）事業縮小の方向との事でした。一年は今まで通りとなりました。地域は高齢化が進み、自分達で運営しての集会なり、サークル活動は困難となりました。生きがい教室は安心して通所出来る場所です。事業内容も多種多様で楽しく参加出来うれしい限りです。午前の部、午後の部の二部制での継続をお願いします。
120	地域	高齢化・一人暮らし・空家などもこれから増えていき、隣組や町内会が機能しなくなる時代がくると思います。自治会にも差が出てくると思います。観光による収入増加も含め、その辺の将来像を示してほしいと思います。
121	地域	ゴミ出しのマナーが徹底されていない。違反ゴミが無くならない。汚い。臭い。特にアパートの住人。ポイ捨ても多い。自転車運転のマナーが悪い。細い道路からブレーキ掛けずに飛び出してくれる（及び、その逆）。警察は自転車についての違反摘発を全くしていない。特に若者。
122	地域	地域のという形に疑問を感じる。地域の活動に参加する事が支援の条件のように感じてしまう。確かに一番身近なくくりではあるが、近いからこそ、難しい部分もあると思う。助けを求める窓口がもっとわかりやすく、多くあれば。近所の方に助けを求めるのはよほど緊急でない限り、ハードルが高い。地域の活動にいつも参加するのも大変です。
123	地域	三島市に引っ越してきて5年程なので、あまり地域のことは詳しくないですが、高齢世帯で支援を必要としているが、どのように支援を受けるか分からいると思います。そういった世帯への訪問や見守り、相談を強化することで、少しでも住みやすい三島市になると良いと思います。
124	地域	制度全般に関しては当事者意識が薄く関心が低いということを、このアンケートを通して感じました。地域のつながりは、固く、濃ければ良いとはあまり思えません。しかし、挨拶くらいはしたいと感じます。挨拶の一言を発することに抵抗がなければ、何か困り事が生じた際に会話を結びつききっかけが出来ると思うのです。近隣での助け合いは理想的（あらゆるコストの面で）ではあるとは思いますが、「しがらみ」と紙一重であること、問題解決に対して適切な距離感を見誤りやすいのでは、といった不安があります。「地域」と「近隣」に限らないと思います。会社や学校、習い事という、既にあるコミュニティを活かすのも有効な手段だと思います。このアンケートでも問われていました通り「地域」という語のニュアンスが人によって異なりますが、「つながり」や「コミュニティ」「結びつき」、更に気軽に言うならば「関わり合い」といった語も活用されることに期待したいです。期限を大幅に過ぎてしまい申し訳ありません。回答として無効となるかと存じますが、記入いたしましたためお送りいたします。何卒よろしくお願いいたします。
125	地域	自分が何をしたらいいかわからない。何をして欲しいのか。何が出来るのか。それすらわからない。具体的にわかれば手伝いたいと思う。そこを明確にしてほしい。リーダー的存在も必要だと思う。
126	地域	今住んでいる壱町田は高齢の方が多く住まわれており、子供会のメンバーも年々少なくなっています。今後さらに地域の高齢化が考えられる中で、大前提として子育て世代の誘致が必要だと感じております。高齢の方々の割合が多く占めると体力、気力などの面からもそれだけで地域の福祉の充実度は下がっていくことが考えられます。子育て世代、若い世代をどんどん福祉の場に参加してもらうために三島市全体で子育て世代の誘致にもっと力を入れるべきだと思います。その中で、高齢の方や困っている方を支えられるピラミッドのような状態を目指せるように活動してほしいです。
127	地域	子どもも高齢者もいない共働き世帯です。地域の役に立てればという思いがあつても、きっかけがなかなか難しいというのが本音です。一般的なイメージとして、福祉=困った人を助けるだと思います。私のような立場の人は自分とは無関係と考えているかもしれません。そこにうまくアプローチできるといいなと思います。
128	地域	県外勤務、子無しだと改めて地域との接点がないと感じた。仕事を若い人に譲ったら地域の活動もしたい。中学生の学習支援を三年やったが時間が取れず辞めてしまった。
129	地域 交通	いま住んでいる地域は、周りはほとんどお年寄りで、私が若い層になっている。私自身が高齢者になったとき、周りに私より若い人たちが誰もいない地域になっているような気がする。地域全体が高齢者だけ、しかも過疎、となると、どうやってお互いが助け合ったりすればいいのかな、と答えが見つからない。最近は、タクシーの台数が大幅に減少しているらしく、タクシーを呼んでもそもそも運行無し、断られるということが多いと聞く。真夏の危険な暑さで、熱中症にならないように呼ばれている中、多くのお年寄りが晴天の暑い日に、影も無く、バス停で何分も立って待っている姿を車で通りかかるときに見かけた。バス停には椅子を用意したり、屋根をつけたりと、バス停の設置の仕方も工夫する必要があるのではないかと感じる。日中のバス運行の本数を増やし、待ち時間を減らせば、お年寄りだけでなく、育休中の女性や専業主婦のバス利用も増えるのではないかと思う。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
130	その他	福祉に対する対応は難しいと思います。でも福祉はとても大事です。
131	その他	高齢になってしまい、このアンケートの内容に充分お答えできなくて申し訳なく思いました。年齢に応じてですが内容の把握をし、協力させて頂きたいと思いました。合掌。
132	その他	独り住まいであるが、営業やら点検やらで、人が次々にやって来る。営業目的の場合ドアを開けることはない。点検の場合（ガス、電気）家の中まで入らざるをえない。万が一点検と称して偽って家の中に入った場合どうすることもできない。今はそれが心配の種。一応、点検のハガキ等が入った場合には息子にラインで知らせているが。
133	その他	市が主となって活動してほしい。周りの住人が全て良い人とも限らないし個人情報を悪用されてしまう可能性もあるので。
134	その他	（主人）糖尿病、認知症、今年5月から介護老人保健施設へ入ってます。
135	その他	私が高齢（85才）となり、自ら進んで福祉に協力する気持ちは少なくなってきた。今は自らの生活をどうするかが中心となっている。
136	その他	皆様の意見を参考にしたいと思いますが。でも当てにしてない。
137	その他	三島市内に住んでいる事に感謝します。ご要望は今のところございません。それなりに満足して生活しております。物価高で上を見れば切りがなく下を見ればこれまた切りがありません。80才近い高齢者より。
138	その他	障がい者なので外出などは1人では出来ませんので、あまり答えが出ません。
139	その他	福祉については余り勉強してないのでこれから少しづつ理解する様努力します。
140	その他	今の世の中がそなが本当に手を必要としている人に気付いてあげられない現状。不正をして恩恵を受ける人に対してもっと厳しくすべき。すぐに騒ぐ人ほどではないか。福祉に関する事（仕事、大学）に携わり26年余り自発的にあまりできてないので少しでも、携わり力になりたいと思っています。
141	その他	老人クラブに入部しましたが、元気がありません。
142	その他	今まであまり意識してきませんでしたが、あと2年（70歳）で完全にリタイアしますので、その後の生活については、お世話になることもあるのではないかと思います。その節には宜しくお願ひしたく思います。
143	その他	現状足腰が痛く不便な毎日です。家事全てしなくてはいけない大変きつい日があります。これからも福祉に頼ります。
144	その他	自分自身が社会福祉に対する意識の低さを感じました。今後は、出来る範囲で積極的に参加協力したいと思います。
145	その他	私は普通に育ち普通に暮らしています。中には子供や幼児がネグレストや虐待などで、不幸な状況にあるということがいたたまれません。そういう子供たちを社会福祉の力で助けてほしいです。
146	その他	三島市民になって53年経つが、こんなアンケートは初めて受けました。知らなくてごめんなさい。
147	その他	ご苦労様でした。今後とも、よろしくお願ひ致します。
148	その他	各々の事情があるのはわかるが夏休み、児童が（低学年）お弁当を持って（保護者の苦労を思う）毎日、児童館へ向かう姿が気の毒でたまらない。
149	その他	自分も含め、人々の生活に余裕が無くなっている中、他者と関わり、助け合おうとする地域福祉に関心を持つてもらうというのは大変だと思います。でも、そうした活動は推進されるべきだし、活発になってほしいとも思います。頑張ってください。
150	その他	福祉において相談問題事等が発生した場合、最善なる解決に向けて対応していただきたいです。
151	その他	福祉、ボランティア、他人のプライベートな部分に、入り込まないといけない事が、多くあると思うと、なかなか踏み込んで協力とかできない。難しいです。
152	その他	一言に福祉と申しますが大変の事と思います。出来る事は協力したいと思います。ありがとうございました。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
153	その他	手話や点字など小学生の頃から当たり前のように誰でもできれば、特別なことではなくなると思います。この三島市は、誰もが平等で気兼ねなく生活出来る場所になってほしいと思います。
154	その他	私は1人でいることが好きで他人との関わりが苦手です。今回の調査で勉強不足で知らないことが多くて申し訳ありませんでした。
155	その他	子供たちに届いたアンケートですが仕事が多忙で手をつけてない為、親の私（75才母）が答えさせていただきました。
156	その他	三島市民として、できる事がありましたら、応援させていただきたいです。その様に思っている方はたくさん、いらっしゃるかと思います。きっかけがないだけかしらと。勇気もないからかもしれませんね。
157	その他	自分自身が高齢者となり、体も思うように動かせなくなってきた。正直に言えば他人に手を差し伸べる余裕はなく、自分を守るのに精一杯である。これからは残念な事だが地域の福祉行政の御力を借りるようになるかもしれません。よろしくお願ひいたします。
158	その他	日々忙しい皆様とは思いますが高齢者である我々が問い合わせた時に何処に電話して下さい、何処なら詳しく分ります等とたらい回しせず、ていねいに老人でも分り易く説明していただけると有難く思います。
159	その他	御苦労様です。福祉活動には協力をていきたいと思います。
160	その他	回答者の親です。15才には難しい質問で、調査の参考にならず申し訳ありません。
161	その他	健常者の自家用車普通に来て障がい者用のPに駐車してますよ。飾りのシールを置いておく自家用車もいますよ。1回警備員に注意されたことがあります（4級障がい者です）。
162	その他	身近に対象者がいない為あえて考慮しない。自身が高齢者な為健康等に関心を示し他者に迷惑をかけない様心掛けている（1人住いの為このアンケートを機に福祉に対して関心を持ちたい）。
163	その他	私は、今施設に入っております。83歳です。前より足が弱くなり認知も少し入ってます。一週間に2回デイサービスに行くのが何より楽しみです。この制度ができて、現在の老人は、幸せです。今後ともこの制度は、続けて下さい。
164	その他	自分の周辺に何か困る事がないので、福祉というものが身近に感じられません。“その時”にならないとわからないのかもしれません。
165	その他	移動販売助成
166	その他	このような、アンケートを取る前に、行政は、どう考えているのか、自分達の考えを、たたき台にして、話しを進める。南口の件でも、意見を聞いたと言っているが、自分達の考えがあり、一応聞いたふりをしている。本当に人間を大切にする、行政をするなら、人間にお金を使う。器にお金を使つてもそれは、その時だけ、わかっていることだと思うが、そう思いたいが、利権が、絡んでいる。こんなアンケート、取る側も、そらぞらしいと思わないか。多額の税金を払っている私たち、実のあることを考えてほしい。言葉はきれいでも、住みよい、三島にはなっていない。現実を知り、それを実行することはきれいごとではない。うなるような、気持ちが伝わるような、アンケート。行政をしてほしい。あとから、付いて行くのではない。先を見た、人間が、住みにくくなる世の中が少しでも良くなるような。
167	その他	市役所のみなさま。いつもありがとうございます。
168	その他	このアンケートは、言葉の意味が、わからない言葉がありました。権利擁護支援とか賛助会員など。読んでいて、あきてきて、読むのが続かなかった。もっと、コンパクトにして、何回かに分けて、アンケートした方がよいと思う。
169	その他	福祉とは何か。と研修会で話し合ったことがあります。福祉=幸福（あらゆる人々の）ということが分かりました。人々の幸福作りは大変に難しいことですが、ごくごく普通の生活が満足だということも大切です。市の方々も色々考えてくださり、有難く思います。自分にできることがあれば進んで参加したいと思います。乱筆にて失礼致します。（急いで書いたため）
170	その他	わからない。
171	その他	将来について不安になる福祉活動にしてほしくない。充実している世の中にしてほしい。
172	その他	「地域の福祉」という言葉は抽象的で具体的に何かが全く分からない。
173	その他	このアンケートにより自分が地域の福祉について無知で無関心であることを反省させられた。
174	その他	福祉に関わると様々な個人の事情などに接して感情的になる気がする。考え方もそれぞれなので人に手を差し伸べるは難しいと思う。手を差し伸べてハラスメントの被害に遭う方もいると聞きます。関わるのは行政の方が仕事として関わっていくのが良いと思います。

第5次三島市地域福祉計画策定市民アンケート 自由意見

No.	分類	自由意見
175	その他	このアンケートの結果、具体的にどのような施策を考えているかが、わからない。施策を考えるために、アンケートをしているのだと思いますが、全くイメージが湧かないで、過去の施策の例や、これから施策案を具体的に紹介した方がよかったです。
176	その他	福祉の問題は個々の事情や背景の違いもあり、各ケースにより自分の意見や対応も異なるものになると思う。
177	その他	自立支援を第一に考えましょう。近年ボランティアが定着したのは良い事ですがボランティアを頼りすぎでは、ニュースなどで『家にはボランティアで来てくれる人が少ない』そんなこと聞くと、自分たちでやれよと言いたくなります。なんでも人任せの体制は過度な支援とマスコミの報道の仕方に問題あるように思う。人口減、高齢化の中で国の借金が増えるだけ。人に国、地域に頼らない生活習慣を作りましょう。なお、豊岡市政には敬意を払います。このようなボランティア活動などでは無い、もっと将来に繋がる、三島駅再開発、市庁舎移転は見事です。三島市発展のためさらなるご活躍を期待し、そのような事に関われるボランティアであれば大いに参加させていただきます。67歳未だ働いています。自分の事は自分でです。それが前提のボランティア活動であるべきだと思います。
178	その他	いつもありがとうございます。
179	その他	まだ自分の事として捉えるのが難しいのとよくわからないので何とも言えないというのが正直なところです。
180	その他	このアンケートの確認のハガキはいらないと思います。